

2019年10月11日 A-2019078

# 重要なお知らせ;ソフトウェアに起因する現象のご連絡

# FC6A形 MICROSmart

FC6A 形 MICROSmart において、以下1件の現象を確認いたしました。対象製品をご使用のお客様は以下 に記載している内容をご確認の上、ご対策くださいますようお願いいたします。

# 現象一覧

No.	現象	現象修正バージョン	リリース日
1	SD メモリカードを抜いた後、電源	・FC6A 形 All-in-One CPU モジュー	2019年8月末
	を入れなおさずにシステムソフトウ	ル システムソフトウェア Ver.2.01	
	ェアをダウンロードすると、PLC が	・FC6A 形 CAN J1939 All-in-One	
	起動しなくなる場合がある。	CPU モジュール システムソフトウェ	
		ア Ver.2.01	

# 対策方法

Automation Organizer Ver.3.16.1 に同梱される以下バージョンのソフトウェアで対応しております。

システムソフトウェア Ver.2.01

□ FC6A 形 All-in-One CPU モジュール

□ FC6A 形 CAN J1939 All-in-One CPU モジュール システムソフトウェア Ver.2.01

弊社ホームページ「IDEC メンバサイト」より上記のバージョンまたはそれ以降のバージョンのインストーラ(「10\_Automation Organizer アップデート版インストーラ」)をダウンロードし、インストールしてソフトウェアをアップグレードしてください。

http://www.idec.com/jpja/ao/

# システムソフトウェアのバージョン確認手順

お手元の FC6A 形 CPU モジュールに内蔵されているシステムソフトウェアのバージョンは、WindLDR の PLC ステータス画面(図 1 参照) でご確認いただけます。PLC ステータス画面は、WindLDR の [オン ライン] タブの [モニタ] で [モニタ] をクリックして FC6A 形 CPU モジュールと接続した後、[ステー タス] をクリックすると表示されます。

PLCステータス			
→設情報 ネットワーク コネクション	-		
「 システム情報			
機種:	FC6A-C40X1XE		
PLCシステムソフト バージョン:	1.05		
	運転中		
スキャンタイム:	現在値: 1 ミリ秒		
	最大値: 99 刻秒		
タイマ/カウンタ設定値変更状態:	変更なし りリア( <u>C</u> ) 確定( <u>O</u> )		
日付:	2016/02/09 13:42:26 変更(出)		
書込みプロテクト:	未設定		
読出しプロテクト:	未設定		
エラー状態:	クリア(L) 詳細(D)…		
電池電圧:	90 %		
L			
ОК			

図 1 PLC ステータス画面

# IDEC

### 現象 1

### 【対象製品】

- □ FC6A形 All-in-One CPU モジュール Ver1.02~Ver2.00
- □ FC6A 形 CAN J1939 All-in-One CPU モジュール Ver1.02~Ver2.00
  (Automation Organizer Ver.3.10~Ver.3.16/ WindLDR Ver8.0.0~Ver8.12.0)
  製品形番:SW1A-W1C
  ※弊社ホームページ「IDEC メンバサイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

- FC6A形 All-in-One CPU モジュール
  FC6A-C16\*1\*E、FC6A-C24\*1\*E、FC6A-C40\*1\*E
- FC6A 形 CAN J1939 All-in-One CPU モジュール
  FC6A-C40\*1\*EJ

### 【現象】

SD メモリカードを挿入した状態でユーザープログラムを読み書き(※1)し、その後、SD メモリカード を読み書き(※2)することなく抜いて、システムソフトウェアをダウンロードすると、PLC が正常に起 動しなくなる場合があります。正常に起動しなくなった場合、電源表示 LED(PWR)のみが点灯する状態 となり、ラダープログラムを開始できなくなります。また、USB 機器として認識されないため、WindLDR との通信ができず、復旧できなくなります。

- ※1. 「ユーザープログラムを読み書き」に該当する操作
  - ・WindLDR を用いたユーザープログラムのアップロード/ダウンロード
  - •SD メモリカードを用いたユーザープログラムのダウンロード
  - ・HMIモジュールを用いたネットワーク設定の更新
  - ・WindLDR または HMI モジュールを用いたタイマ・カウンタ設定値の確定
- ※2. 「SDメモリカードを読み書き」に該当する操作
  - ・FTP を用いた SD メモリカードへのアクセス
  - ・Data File Manager を用いた SD メモリカードへのアクセス
  - ・DLOG・TRACE 命令による履歴データ書込み
  - ・ユーザーWeb ページによる履歴データ読み出し

IDEC株式会社



### 【暫定的な回避方法】

ユーザープログラムを読み書きしてから SD メモリカードを抜いた場合、システムソフトウェアのダウン ロードは、下記1)~3)のいずれかの方法で実施してください。

- 1) 電源を入れなおしてから、システムソフトウェアのダウンロードをする。
- 2) SD メモリカードを抜いた状態でユーザープログラムをアップロードしてから、システムソフトウェア のダウンロードをする。
- 3) 再度 SD メモリカードを挿入して、システムソフトウェアのダウンロードをする。

以上